

2009年度 第5回 理事会議事録

1、日 時：2010年1月21日(木) 19:00~22:30

2、場 所：神奈川県作業療法士会事務所

3、理事会定数 15名

出席理事：渡邊、佐藤、錠内、澤口、浅井、奥原、木村、作田、鈴木、机、中西、野々垣、野本、原

委任理事：富山、山路

出席監事：長谷川、清宮

出席事務局員(書記)：名古屋、中尾

その他：無し

4、議長団選任

議長：渡邊

副議長：錠内

議事録署名人は会長、監事及び出席理事より1名選出しなければならない(定款より)。よって出席理事より下記のように互選された。

議事録署名人：渡邊、長谷川、木村

5、配布資料

各部

事務局理事会資料

財務部

学術部理事会資料

教育部理事会資料

広報部理事会資料

福利部理事会資料

地域リハビリテーション部資料

福利部理事会資料

各委員会

規約委員会

社会保障制度対策委員会

福祉用具委員会

ウェブサイト管理委員会

学会評議委員会

6、回覧資料 特になし

7、報告事項

【事務局】

1) 会員動向 別紙資料あり、財務部より、平成21年12月31日現在 会員数1477名

2) 渉外活動

賀詞交換会

・(社)神奈川県放射線技師会 1月15日(金) (佐藤副会長)

・(社)神奈川県臨床衛生検査技師会 1月15日(金) (錠内副会長)

・(社)神奈川県病院協会 1月20日(水) (渡邊会長)

・(社)神奈川県看護協会 1月28日(木) (錠内副会長)

神奈川医療専門職連合会

1月19日(火) 定例会 出席：渡邊会長

3) WFO T関連やOT協会関連

2014年の大会ロゴの決定(別紙回覧)

作業療法推進活動モデル事業におけるアンケート(都道府県連絡協議会)

広報部へ依頼 1月27日まで

平成21年度現況調査依頼

事務局にて対応中。完成後閲覧。(他都道府県の動向もわかる) 2/10 必着

4) 第2回定期総会に向けた進捗状況

日時：平成22年4月18日(日) 午後1時から5時にて会場を確保

場所：神奈川県総合医療会館 7階講堂 収容人数 300名（伊勢佐木長者町）

内容：講演 2本予定

講師：藤原茂先生（夢のみずうみ村代表：作業療法士）

テーマ：「チャレンジ！作業療法の可能性」～生き活きとした生活を支援する～

講師：（社）日本作業療法士協会 中村会長

内容：（社）日本作業療法士協会 「GOGO計画（作業療法5ヵ年計画）」の周知教育研修

5）総会議案書作成に向けて日程確認 各部・委員会は次回三役会（2/18）までに提出

【財務部】

1）会費納入

12月31日現在 納入率 80%超

2）補正予算および次年度予算案を2/12までに提出

3）監査

4/9 を予定 各理事は4/5必着で各部・委員会資料を事務局へ提出

【学術部】

1）研修会終了報告

・分野別講習会「身体障害分野」

日時：12月5日 場所：昭和大学 講師：坂本安令先生（横浜市大付属病院OT）

内容：「リウマチ患者の上肢機能 評価と治療 入門編」 61名

【教育部】

1）研修会終了報告

現職者選択研修（精神障害）

日時：1月11日 場所：ウイリング横浜

講師：佐伯彰（神奈川病院院長）

坂本豊美（北里大学OT）、太田征紀（大和病院OT）

参加者数：46名（県外6名）

2）OT協会生涯教育制度推進委員会内、関東甲信越ブロック会議報告

神奈川県士会主催の研修会や学会時、他県士会の参加者にはポイントシールを配布せず、領収書のみを配布し、領収書を所属士会でポイント手続きする旨を伝える。また神奈川県士会会員が他県士会主催のポイント研修会等参加時には、参加証明書、あるいは領収書を受け取り、神奈川県士会にてポイント手続きする。

背景：各士会とも、会員が所属の士会に年会費を払っていないのに、他県の研修でポイントをもらいに来
る人がおり、それを避けたい。

【広報部】

1）県士会ニュース発行日程

141号：1月末 発送作業中

142号：3月末 総会の案内および、総会時の講習会案内を同封予定

2）県士会ニュース印刷発送方法変更に関して 承認

施設ごとの発送をしていたが、宛名ラベルの管理が煩雑になった。

確実に会員の下に届くようにする為、会員個人宛に発送方法を変更する

3）OT推進月間について

昨年からは協会が9月25日をOTの日として、その前後で活動推進を行っているため、22年度から「OT推進月間班」を「OTの日推進班」としたい

【福利部】

報告事項なし

【企画調整委員会】

- 1) 平成 21 年度各種委員会の事業報告（上半期）
- 2) 中・長期計画案の検討時期・内容の意見あり
- 3) 県士会ブロック化の意見あり

【地域リ八部】

- 1) 研修会開催予定
第 17 回 PTOT 地域ケアネットワーク合同研究会
日時：2 月 14 日 場所：横浜リハビリテーション専門学校
内容：「PTOT の可能性～広がる職域～」訪問リハビリステーションの方向性について
講師：森本 榮氏（日本 PT 協会理事）
船谷 俊彰氏（松下電工エイジフリーショップス株式会社、作業療法士）他 1 名
- 2) パイロット事業について
課題：「神奈川における ALS 者のコミュニケーション障害に対する当事者、作業療法士、他の医療・福祉
関連職からなる支援体制整備」
日本作業療法士協会採択。別紙にて通知。
学術部、広報部、福祉用具委員会から 1 名ずつプロジェクトチームに参加依頼 承認
今後パイロット事業にかかる費用について県士会財務でやるか、パイロット事業部内に設けるのかは検
討していく。
- 3) 日本てんかん協会神奈川支部および脳卒中友の会の会合に参加済み。 県士会ニュースで報告予定
- 4) 訪問実施事業所のウェブサイト掲載に向けて 来年度に詳細な調査計画を立案。

【福祉用具委員会】

- 1) 研修会終了報告
平成 21 年度 IT 活用支援での OT の役割
日時：12 月 20 日（日）10 時～16 時 場所：ウイリング横浜
講師：田中勇次郎先生
参加者数：22 名
自助具研修会
日時：平成 22 年 1 月 31 日（日）10 時～16 時 場所：横浜リハビリテーション専門学校
講師：錠内広之先生、鴻井建三先生、今村実幸先生、安藤徹朗先生
- 2) 研修会開催予定
住環境研修（建築の基礎、OT の実践）
日時：平成 22 年 3 月 7 日（日） 10 時～16 時 場所：横浜市総合リハビリテーションセンター多目的ホール
講師：現在依頼中
事例集について（経過報告）
現在、担当者との会議を重ね検討している。

【ウェブサイト管理委員会】

- 県士会サイトへのアクセス件数報告（別紙参照）
ウェブサイト管理の為のパソコン購入検討。

【学会評議委員会】

- 1) 第 13 回神奈川県作業療法学会準備状況報告
開催予定日は今年度中に決定予定
- 2) 第 2 回学会評議委員会の開催報告

【監事】

- 1) 中間監査報告
活動および収支に関してはおおよそ健全に遂行されていることを認める
活動記録や現在の記録用紙の改善などを提案する

8、検討事項

【事務局】

- 1) 前回の理事会議事録の承認
 - 2) 千葉県作業療法士会法人設立記念式典のご臨席依頼 澤口事務局長が出席
日時：平成 22 年 2 月 19 日(金) 場所：市川グランドホテル
 - 3) 第 8 回神奈川県介護支援専門員研究大会への後援依頼 三役会にて承認
主催：NPO 法人神奈川介護支援専門員協会
日時：平成 22 年 3 月 28 日(日)10 時～16 時 30 分(予定)
場所：レイ・ウエル鎌倉
定員：300 名
大会テーマ：「階(きざはし)～地域から始まるホップ・ステップ・ジャンプ～」
地域から県域を活性化していく意味があるそうです。
参加費：2000 円
 - 4) 高齢者、障害者のための住宅改修実践セミナー後援依頼 承認
主催：特定非営利活動法人横浜市福祉用具協会
日時：2010 年 3 月 27 日(土) 9:00～12:00
場所：横浜市総合リハビリテーションセンター 1 階多目的ホール
 - 5) OT 協会より
「自立支援に向けた教育者養成研修会」へ出席依頼
各県士会から 1 名を選定し、教育・指導を目的とする。 地域リ八部から 1 名選出
主催：OT 協会 共催：都道府県連絡協議会 担当：OT 協会事業部及び生涯教育部
日時：平成 22 年 3 月 27、28 日の 2 日間
第 1 日目 3 月 27 日(土) 13:00～18:00
第 2 日目 3 月 28 日(日) 9:30～16:00
場所：タイム 24 ビル
対象者：県士会代表者で各県士会会員へ教育できる方 (維持期領域)
内容：概要
高齢者を取り巻く社会情勢
全ての人に作業を
作業する高齢者の特性
包括的マネジメント ～人と作業と環境の考え方～
作業遂行向上プログラムの考え方と活用法
作業の連続性 ～地域と医療の連携～
作業する環境の作り方
費用：交通費及び宿泊費は OT 協会負担
一般会員も参加できるので周知依頼も来ています。
- 2010 年 WFOOT 大会への神奈川県士会から 1 名派遣 鈴木理事
2014 年 WFOOT 組織委員会の会議出席依頼 澤口事務局長
日時：平成 22 年 2 月 20 日(土)
場所：OT 協会事務局 301 号室

【学術】

- 1) 研修会等記録媒体貸し出しマニュアル(案)等について
研修会の内容を DVD に撮影し、参加出来なかった会員へ貸し出す
個人情報や著作権等の問題点あり、継続討議。

【教育部】

- 1) 士会認定 SIG 団体の管理に関して
現在は一度認定すれば更新手続きはないが、今後必要性があるか？
毎年活動報告を提出することとし、更新制とはしない

【広報部】

1) 県士会ニュース印刷発送業者の変更案 実施方向とする。

【福利部】

新規事業案提出

「職場見学会」 実施方向とする

若手、一人職場の会員を対象に、実際に他施設を見学、先輩 OT の相談できる機会の提供

日程：5 月身障分野(日本鋼管病院)

7 月精神分野(未定)

11 月通所施設(未定)

2 月老健施設(未定)

人数：20 名 / 回程度。(施設側の受け入れ人数による)

時間：平日の夕方または土曜の昼間などの業務時間外(患者さんがいる時間帯は避ける。施設側の都合による)1 回につき 1 時間程度。

内容：OT 室の見学・説明 質疑応答(相談含む) 懇親会

見学会後はアンケートを実施し、次回以降の活動の参考にする。

【学会評議委員会】

1) 毎年県士会学会開催に向けて

通常規模の学会を開催するには、難しい。

小規模な学会と通常規模学会を交互に開催する方法を検討中 承認

9、その他

【財務部】

報告事項の中で「補正予算のある部は 2/12 までに提出」としたが、2/12 の時点でまだ平成 21 年度事業が終わっていない部等もあると思われる。そのため 2/12 以降に出された補正予算の案件の承認は三役会に委ねる。

以上をもって審議議案はすべて終了。以下、議事録署名人が確認し記名押印する。

会議終了時間 2 2 時 3 0 分

次回の理事会開催日時 平成 2 2 年 3 月 1 8 日(木) 1 9 時より

開催場所 一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所
〒2 3 1 - 0 0 1 1
神奈川県横浜市中区太田町 4 - 4 5 第一国際ビル 3 0 1
TEL / FAX 0 4 5 - 6 6 3 - 5 9 9 7

議事録署名人	議長	渡邊慎一	印
	監事	長谷川元	印
	理事	木村修介	印